

日本労働安全衛生コンサルタント会新潟支部ニュース 目次

発刊年月日	号	労働局の窓	支部長挨拶	視点	研究会紹介	新入会員紹介	支部トピックス
2004.10.01.	第 11 号	井上博:安全衛生管理は経営トップの意識と行動力から	田村三樹夫:リスクアセスメントで改善推進	矢崎芳直:事例継承の取り組みより、 鈴木武男:7・13 水害と危機管理、 鈴木直夫:フェールセーフ技術で労災を防ごう、 高橋良政:局排と環境、 尾形尚武:水害、 豊島豊秀:中小企業安全相談センターの運営について、 山口勝彦:目に入っても見えていない、 長沼毅:労働衛生教育のレベル設定について、		小林隆司、 関本久、 阿部幸雄(ゆきお)	
2005.10.01	第 12 号	古田勝英:世の中のあらゆる活動はすべて人が鍵である	田村三樹夫:安全文化の高揚	矢崎芳直:JR福知山線の脱線事故に関連して、 鈴木武男:電気安全について、  鈴木直夫:労働災害の根本原因はどこにあるのでしょうか？ 尾形尚武:カイロの交通事情、  豊島豊秀:中小企業安全相談センターの運営について、		五十嵐俊彦、 鈴木弥寿春(やすはる)、 相馬英昭、  中平浩人(なかだいらひろと)、 野沢幸男(ゆきお)	

				長沼毅:石綿に関する諸問題と最近の動向、			
2006.10.01	第 13 号	立原新	田村三樹夫:労働安全衛生法の改正と企業の社会的責任	矢崎芳直:リスクアセスメント雑感、 鈴木武男:中小企業におけるリスクアセスメントの導入について、 鈴木直夫:労働災害は予知できるのでしょうか？ 五十嵐俊彦:労働安全衛生コンサルタントとしての改正労働安全衛生法・規則への対応—安全管理者選任時研修講師養成講座に参加しての感想—、 鈴木弥寿春:石綿問題について、 長沼毅:化学物質等のリスクアセスメントの背景と課題、		興梶健郎、  井筒威久(たけひさ)、 山本芳比古(よしひこ)	
2007.10.01	第 14 号	関川美秋:みんなが進めるリスクアセスメント	田村三樹夫:先ずはリスクアセスメントの実施	鈴木武男:リスクアセスメント導入に際して感じたこと、 鈴木直夫:「安全配慮義務」は何をすればよいのでしょうか？ 豊島豊秀:安全衛生小史、 尾形尚武:天災と労災、 五十嵐俊彦:雑感、産業医活動を振り返って、 鈴木弥寿春:石綿問題について、 長沼毅:失敗学、	新潟産業保健研究会		豊島豊秀氏に 会長功績賞
2008.10.01	第 15 号	吉田清弘:最近の安全衛	興梶建郎:新支部長挨拶	田村三樹夫:支部長退任に当って、		内田満夫、横田清士、但田	危険性感受性 向上教育普及

		生の状況について		新しい執行体制 栗田文夫:安全交友録、 羽尾博隆:雑感、 井筒威久:足らざるを知る、 鈴木弥寿春:石綿問題について、 関本久:事務局長引継ぎで感じたこと		沅(ただひろし)	促進指導員	
2009.10.01.	第 16 号	有賀康雄:受動喫煙対策の状況について		尾形尚武:中小経営者の苦悩三話、 鈴木武男:リスクアセスメントで陥りやすい錯覚、 豊島豊秀:作業手順書改善の提案、 横田清士:実感、 阿部幸雄:安全の言葉二題	長沼毅:新潟産業保健研究会	西村義孝、渡辺一夫	新潟支部第 17 回定時総会、実施状況報告(事務局)、安全衛生相談センター相談員を派遣した事業場、編集後記	
2010.10.01.	第 17 号	有賀康雄:新潟よもやま話	興相建郎:これからのコンサルタント業務を考える	尾形尚武:退会に当たって、思いつくままに、 鈴木直夫:生涯研修は楽しい、 田村三樹夫:リスクアセスメントで継続的改善、 鈴木弥寿春:石綿・振動について、 鈴木武男:リスクアセスメントと作業書を同時に準備、 関本久:事務局長引継ぎ後に感じたこと、 阿部幸雄:自然観察は面白い	豊島豊秀:安全衛生相談センターの活動			

2011.10.01.	第18号	渋谷昇:健康 安全課長に 就任して	鈴木弥寿春:新 潟支部の歴史 と事務局交替 に思う	山口勝彦:本当の原因はどこに、 豊島豊秀:コンサルタント業務を 振り返って、 但田汎:災害ゼロから危険ゼロ へ、 相馬英昭:調剤薬局に勤務して、 五十嵐俊彦:環境マネジメントシ ステム体系(EMS, ISO14000s) とは一その有効性を確実なものと する為に、 阿部幸雄:未曾有の大災害に思 うこと、		佐々木明、 藤巻一光(いつ こう)、	新潟支部第16 回定時総会、 事務局長交 替、 北関東・甲信越 ブロック会議、 会員移動、	
2012.10.01.	第19号	島崎祐希(新 潟労働局労 働基準部健 康安全課長): 海外の安全 衛生事情につ いて	鈴木武男:新潟 支部長に就任 して	五十嵐俊彦:環境マネジメントシ ステム(EMS)におけるマテリアル フローコスト(MFCA)の意義、 高橋良政:変わる事について、 田村三樹夫:危険感受性を高め て本質安全化を推進、 阿部幸雄:統計から見たこれから の安全管理		内山秀明、 大島厚夫、 柿原敏夫、 風間咲美、 鈴木誠、 鈴木美和、 渡邊路子		

2013/10/01	第20号	長谷川文雄 (新潟労働基準部健康安全課長):労働災害の現状と今後の対策		鈴木武雄: 0才現役時代に向けた私の取り組み、 長沼毅: 衛生管理特別指導事業場の指導事例と雑感、 但田沆: 開口部からの墜落災害、 五十嵐俊彦: 環境マネジメントシステム(EMS)の将来、 鈴木誠: 建設業(中小企業)のメンタルヘルスの導入について感じたこと、 藤巻一光: OSHMSの効用、 阿部幸雄: エコドライブの勧め		内納大典(うちのうだいてん)	会員計報:長沼毅副会長 (2013/09/27)	
2014/10/01	第21号	長谷川文雄 (新潟労働基準部健康安全課長):労働災害の現状と今後の対策	五十嵐俊彦:新潟支部長に就任して一改めて労働安全衛生コンサルタント業(労コン)を行う時の態度を見つめ直して	鈴木武男前支部長:支部長を退任して、支部長:支部長を退任して、 高橋良政新副支部長:失敗例、 横田清仕新副支部長:コンサルタント力、 但田沆(ただひろし)新相談センター所長:5S活動(整理、整頓、清掃、清潔、躰)私の感想、 五十嵐俊彦:進まない労働安全衛生マネジメント(OSHMS)導入への対応策、 鈴木誠新研修委員会担当:研修委員会のご挨拶と労働安全衛生マネジメントシステムを行ってみて、		高橋則夫、 相田八郎		

				鈴木美和新広報委員会担当:組織活動家に繋がる健康づくり				
2015/12/13	第 22 号	吉岡健一(新潟労働局労働基準部健康安全課長):労働災害の現状と今後の対策	五十嵐俊彦:ISO マネジメントシステム(MS)規格の改正動向	但田 沆(ただひろし)相談センター 所長:下戸(酒の弱い人)のひとり語、 田村三樹夫:インフラ長寿命化社会の到来に対応する安全衛生管理、 相馬英昭監事:私にとっての生涯スポーツ、 西村義平:「医師である衛生管理者」について思う、 藤巻一光理事:OSHMS の ISO 化、 佐々木明監事:海外安全パトロール、 渡邊路子理事:睡眠と健康、 鈴木美和理事:「健康経営アドバイザー」資格創設に思うこと、				

2016/09/24	第 23 号	吉岡健一(新潟労働局労働基準部健康安全課長):労働災害の現状と今後の対策	五十嵐俊彦:現在新潟支部の直面する3つの問題点	鈴木誠:事務局長に週にして、 但田沅(ただひろし):ヒヤリハット活動の形骸化に思う、 西村義孝:雑感、 大島厚夫:暑さのストレスチェックを、		長谷川信(まこと)、 橋本滋(しげる)、 田村佳之(よしゆき)	会議行事渉外関係、 広報委員会報告、 事業委員会報告、 業務研修会報告、 新潟支部の運営、	編集後記
2017/10/01	第 24 号		五十嵐俊彦:医療機関における省エネを考える	但田沅(ただひろし):労働災害多発事業場安全研修会、 鈴木誠:事務局長挨拶、 大島厚夫:働き方改革ってなに！ 横田清士:助成金活用の心得、			鈴木武男前支部長が会長功績賞を受賞、 鈴木武男:会長功労賞を受賞して、 インタビュー:西村義孝、鈴木直夫、 鈴木誠:総会を終えて、	
2018/10/01	第 25 号	高橋秀人(新潟労働局労働基準部健康安全課長):第13次労働災害防止推進計画	五十嵐俊彦:第13次労働災害防止5カ年計画	田村三樹夫:新潟労働局長功績賞を受賞して、 横田清士:安全管理特別指導事業場のコンサルタント業務を通じて、 高橋良政:色々な特性を持つ化学物質、 但田沅(ただひろし):安全衛生管				

				理計画書について、 鈴木誠：ノウハウとノウホワイ、 佐々木明：落語「百年目」、 相馬英昭：薬局にて、 藤巻一光：災害調査は誰がすべきか、 内山秀明：阿吽の呼吸、 渡邊路子：産業保健と労働衛生コンサルタント、 鈴木美和：第4次産業革命と労働安全衛生、				
<b>発刊年月日</b>	<b>号</b>	<b>労働局の窓</b>	<b>支部長挨拶</b>	<b>視点</b>	<b>研究会紹介</b>	<b>新入会員紹介</b>	<b>支部トピックス</b>	